

討魔戦姫

セシリア





「フハハハッ…！」

お前のような子供の心配より
自分の性欲を優先する
母親失格の豚には
罰を与えんとな…
部屋へ来いしつけてやる！」

「はいッ♥
ありがとうございます
ご主人様ッ♥」

「で…ですの…」

あの子は心配いりません♥

ご主人様♥

きっと今からおマンコいじりに♥
夢中なハズ…

だから…エマにも♥

いつものように激しい調教を下さいッ♥」

「全く…いい年をして
みっともなく
発情しおって…!
セシリーはお前のような
淫乱メス豚ではないわ!!」

「ああん申し訳ございません♥
エマはどうしようもない
色狂いのメス豚です♥
この卑しい豚にしつけを
お願いいたします♥



イグイグ
グーッ

おんおん
おんおん

じゅ
ぽ
ぽ

じゅ
ぽ
ぽ

エマは愛しい
ご主人しやまの
奴隷妻になれて
幸せです♡

好き♡
しゅき♡
愛ひてまふ♡
ご主人しやま♡

べろ
お
ぽ

「ほれッ
尻を出せ豚！
射精の後は小便だ！
ご褒美をくれてやる！」

「はあいッ♥ご主人様
小便浣腸ッ♥
エマ、小便浣腸大好物ですッ♥」



「お前の汚い尻で糞まみれになってしまったではないか！ さっさと舐めて綺麗にせんか！」

「は…はい…」

あ…あの綺麗にチンポ掃除出来たらエマにうんちの許可を…お…お腹ぐりぐりゆ…してるので…」

「ごちやごちや言つとらんでっさつさとせんか！ このグズが!!」

おご

いゅぽっ

オオオオオ
リギッモれ

ブリ
リ
エ



